

# 令和7年度大船渡市社会教育委員定例会議 参 考 資 料

<頁>

1	令和7年度スクールガード配置事業実施結果	1
2	令和7年度学校支援事業実施結果	9
3	令和8年度大船渡市二十歳のつどい実施結果	14
4	令和7年度生きがいセミナー実施結果	16
5	令和7年度家庭教育学級実施結果	21
6	令和7年度家庭教育学級（英語スクール）実施結果	24
7	令和7年度青少年体験学習実施結果	26
8	令和7年度大学連携講座実施結果	28
9	令和7年度市民IT講座実施結果	30
10	令和7年度ふるさと教育講座実施結果	32
11	大船渡アスリート応援団事業の実施結果	35
12	第71回大船渡市民芸術祭実施結果	39
13	令和7年度埋蔵文化財活用事業の実施結果	41

<別冊>

- ・補助金交付要綱
- ・令和7年度大船渡市立図書館利用者アンケート調査結果

# 1 令和7年度スクールガード配置事業実施結果

## (1) 令和7年度スクールガード活動状況

各校の状況に応じ、次のとおり配置した。

- ・引率型：盛小2人、大船渡小4人、末崎小2人、日頃市小1人、大船渡北小4人、綾里小3人、吉浜小12人
- ・通学路巡回型：赤崎小1人、猪川小1人、立根小2人、日頃市小2人、大船渡中3人
- ・スクールバス添乗型：赤崎小1人

学校名	人数（人）		R 7 合計活動時間 （4月～1月分）	R 6 合計活動時間 （4月～1月分）	備考
	R 7	前年度比			
盛小学校	2	▲ 2	113 時間 00 分	206 時間 45 分	1人謝金辞退
大船渡小学校	4	—	1,203 時間 30 分	1,231 時間 15 分	
末崎小学校	2	1	102 時間 15 分	75 時間 00 分	
赤崎小学校	2	—	654 時間 15 分	678 時間 30 分	
猪川小学校	1	—	194 時間 30 分	192 時間 45 分	
立根小学校	2	—	578 時間 30 分	650 時間 00 分	
日頃市小学校	3	—	741 時間 00 分	697 時間 45 分	
大船渡北小学校	4	—	537 時間 45 分	544 時間 00 分	
綾里小学校	3	—	566 時間 45 分	636 時間 45 分	
越喜来小学校	0	—	—	—	
吉浜小学校	12	—	85 時間 15 分	153 時間 00 分	7人謝金辞退
第一中学校	0	—	—	—	
大船渡中学校	3	—	137 時間 45 分	153 時間 15 分	10月から活動開始
東朋中学校	0	—	—	—	
合計	38	▲ 1	4,914 時間 30 分	5,219 時間 00 分	

### [取組状況]

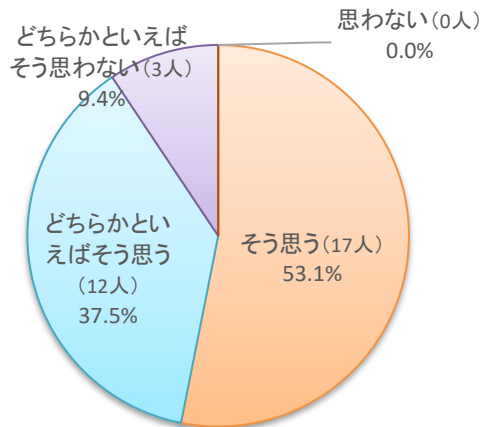
- ・児童・生徒の登下校時の安全を確保するため、市内小中学校 11 校に 38 人のスクールガードを配置した。
  - ・各校の希望に応じ、市広報誌にスクールガードの公募に係る記事を掲載し、配置に向けた取り組みを実施した。
  - ・標記事業の状況を把握するため、スクールガード及びその配置校の保護者を対象としたアンケート調査を実施した。
- ※ アンケートの内容については次項から。

## (2) 令和7年度スクールガード配置事業アンケート集計結果

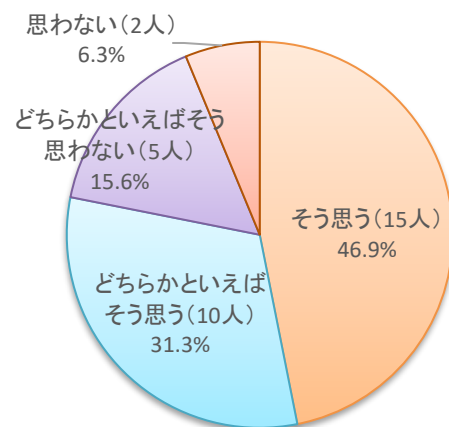
### ○アンケート集計結果（スクールガード）

調査対象者：スクールガード（38人）  
 回収率：84.2%（32人）  
 調査方法：紙面による回答

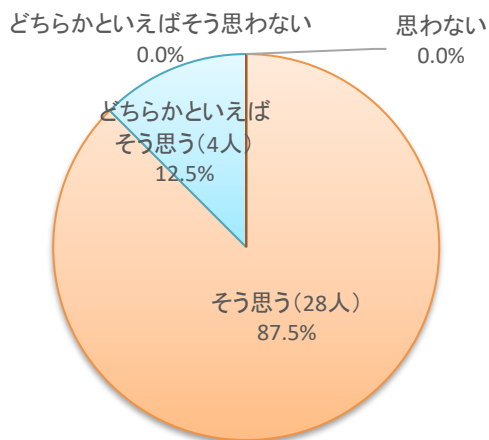
#### Q1 SG活動は生きがいや楽しみか



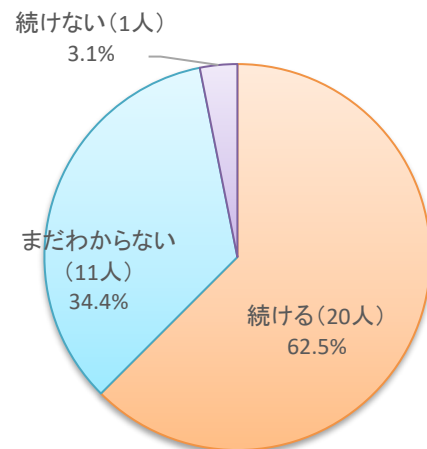
#### Q2 SG活動によって知り合いが増えたか



#### Q3 地域ぐるみでの活動は必要か



#### Q4 来年度以降もSG活動の継続を望むか



#### Q5 自由記載 抜粋

##### 【あいさつについて】

- ・あいさつは上手に出来ている。(盛小)
- ・登下校時のあいさつは非常に良くなっていると思います。寒さにも負けないで、みんな頑張っていると思います。(大小)
- ・学校外でも、特にスクールガードと一緒に歩く子ども達があいさつをするようになった。(末小)
- ・特に低学年のあいさつについては、明るく、はっきりとできるようになっています。(末小)
- ・あいさつは良くなっていると思います。(赤小)
- ・様子が明るくなってきたんではないかと思います。(立小)

- ・登下校のあいさつ、学校以外で会ってもあいさつしてくれる。(日小)
- ・登校時に行き交う車に手を振り挨拶、子ども、往来する方、全員あいさつが返って来るようになりました。歩いて来る子どもさんと話すのが楽しみです。(日小)
- ・毎日指導しているが、その日の気分によって挨拶ができない子や安全確認ができない子もいるので気が抜けない。(北小)
- ・登下校での挨拶はきちんと出来ていると思います。学校外で私と会っても元気に声をかけてくれます。(北小)
- ・登下校時のあいさつ良くなっている。(綾小)
- ・しっかりと目を合わせて、自ら先にあいさつしている子ども達で毎朝うれしく思っています。(綾小)
- ・挨拶の出来ない生徒が多く見られる。(大中)

### 【登下校の様子】

- ・両手を出して歩いて欲しい。(盛小)
- ・その年その年によって、すごーくいい子達で、言う事を聞く子どももいるし、言っても言っても全然聞かない子ども達の時もある。これは不思議である。でも、学年が上になると、大人っぽくなって感動する。この子ども達とのふれあいを大事にしたい。(大小)
- ・集団登校は、学年を問わず話をしながら歩くので、子ども達にとって大事な時間と思われる。(末小)
- ・集団登校にいっしょについて歩いているが、最初の春頃はまとまって歩いているのが、夏休み、冬休みが過ぎたあたりには、だんだんとばらばらで歩く班もでてきている。(猪小)
- ・班長だから…と責任感がでてきている高学年の子もいる。(猪小)
- ・熊の出没対応のためと思われるが、歩いて登校する児童は全校(46人)の1割程度になってしまった。自宅から車で送られてきて、学校の近くで下ろされたり、学校の駐車場で下ろされたりしている毎日である。体の成長に影響がなければいいが。(日小)
- ・曜日によって下校時刻が異なる学年もあるが、時間をまちがえて遅れてくる友達のご家庭の車を一緒に待ってあげている姿をみかけることがあった。(日小)
- ・登下校の際、校門前の横断歩道で一旦止って左右確認をせず歩いてしまう低学年の子が何人かいたり、真ん中を歩いてきたりと、声かけはしていますが学校の方でもご指導の方をよろしく願いします。(北小)
- ・車での送り迎えが気になる(小学校まで遠い地区なので、スクールバス等での通学が出来ないか?)。(綾小)
- ・今年度から4年生と1年生の2人での登下校になり、昨年度、大人と1人(4年生)で登校していた時と違って、先輩として道路を横断する時など手を上げて左右を確認し手本となって世話をしている。又、会話も楽しそうで良いです。(吉小)
- ・今年度はクマの出没情報などから車両での迎えが多いようですが、徒歩での下校もあり例年より少し早めに川沿いや山際付近道路まで巡回を心掛けております。午後

7時近くの時間帯に国道を上山から赤沢方面へ北上している生徒を見かけることがありますが、下校時に道くさ等の生徒を見ることもなく、特に気になることはないようです。(大中)

### 【その他】

- ・スクールガードが2名だけなので淋しく思う。辞めたいが、もう一人の方を独りにできないので続けるしかないと思っている。(盛小)
- ・熊の出没により車での登下校を余儀なくされたことで、解除された後も車に頼るお子さんもいるようです。体力が軟弱になるのではないかと心配されます。(盛小)
- ・夏の高温、野生動物の出没など、通学環境は年々悪くなっている。将来的には、スクールバスの導入も必要では？(末小)
- ・無防備な登下校時、クマに出くわさない事だけが願いです。(赤小)
- ・私事で朝だけの見守りになりがちで反省しています。なるべく午後にもと思いつつも…協力不足ですみません。(綾小)
- ・熊の出没で車での送迎に変わったからか体力が低下している気がします。(吉小)
- ・子どもが在籍しているうちは、スクールガードは続けたいと思っています。ただ、地域に子どもが少なくなっているので、歩きで登校している子が少ないのがさびしいです。(吉小)
- ・地域でスクールガードを探しても高齢化などでやってくれる人もいないため、保護者からスクールガードを出さなければいけずかなり負担が大きい。みんな仕事している…。(吉小)
- ・生徒の減少が心配。(大中)

SG活動が生きがいや楽しみとなっていると答えた方は90.6%（昨年度86.1%）であった。自由記載においても、子どもたちの成長を見守ることに喜びを感じている様子や、楽しみながら責任感をもって活動している様子がうかがえる。

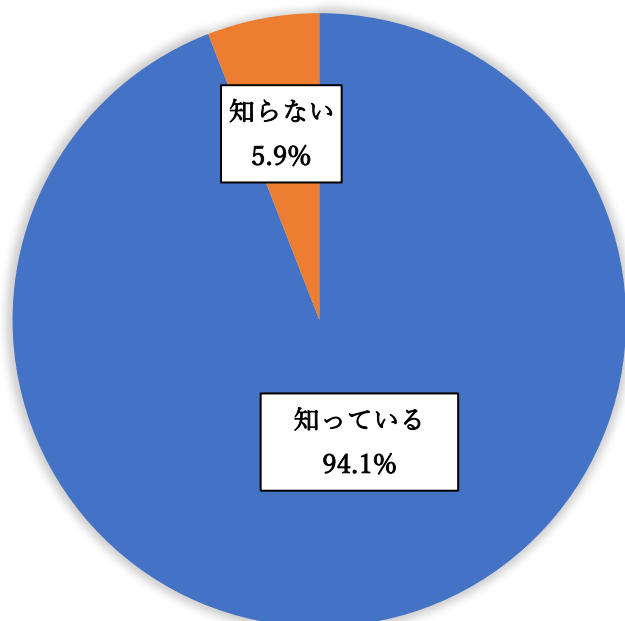
SGを「続ける」と答えた方は62.5%（昨年度58.3%）とおおむね例年どおりであるが、人材の確保が今後の事業継続を左右する。

今年度の新規SG登録者は5人で、現役世代（新規SG登録者の平均年齢：55.8歳、その他SGの平均年齢：64.3歳）を確保できたものの、SGの半数が75歳以上であることから、今後も地域住民や保護者等の幅広い参画を求めていく必要がある。

○アンケート結果（スクールガード配置校の児童・生徒の保護者）

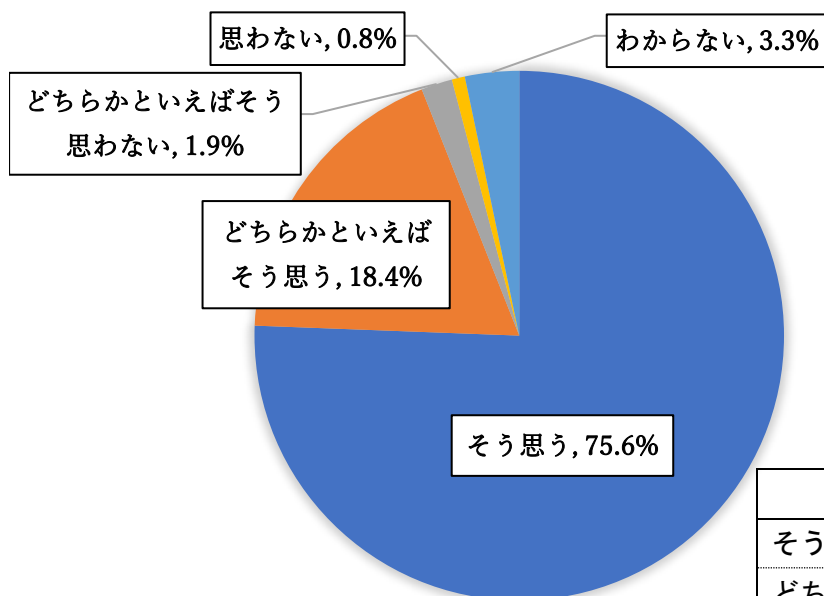
調査対象者：スクールガード配置校の児童・生徒の保護者（1,355人）  
 回収率：53.7%（728人/1,355人）  
 調査方法：Microsoft Formsによるオンライン回答

Q1 お子さんが通う学校にSGが配置されていることを知っているか



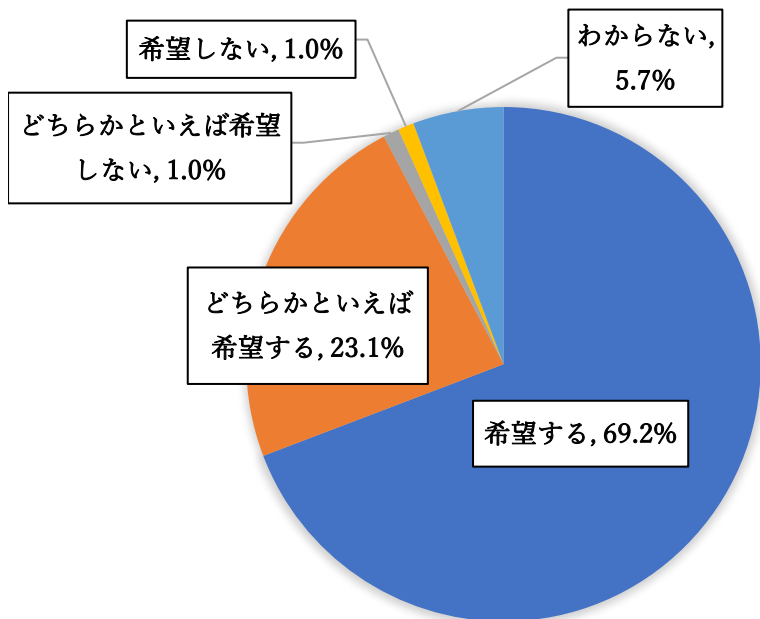
回答	人	%
知っている	685	94.1
知らない	43	5.9
計	728	100.0

Q2 SGの配置により、登下校時の安全が保たれていると思うか



回答	人	%
そう思う	550	75.6
どちらかといえばそう思う	134	18.4
どちらかといえば思わない	14	1.9
思わない	6	0.8
わからない	24	3.3
計	728	100.0

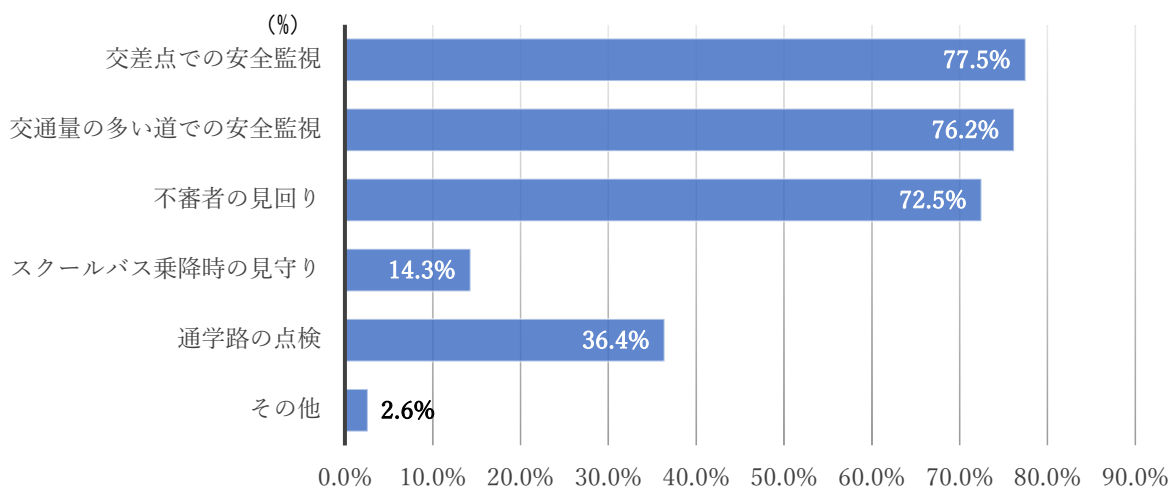
### Q3 SG活動の継続を希望するか



回答	人	%
希望する	504	69.2
どちらかといえば希望する	168	23.1
どちらかといえば希望しない	7	1.0
希望しない	7	1.0
わからない	42	5.7
計	728	100.0

回答者の92%（昨年度94%）が今後も事業継続を求めているが、地域ごとの児童・生徒の多寡により、SGの負担を心配する声や、緊急時に対応できる、若く体力のあるSGの増員を求める声が多かった。

### Q4 お子さんが通う学校で必要だと思うSG活動は何か（複数回答可）



交通安全に関わる回答が最も多く、子どもたちへの付き添いや声掛けを望む声が多かった。

その他「熊」、「暗い場所での見守り」、「挨拶」、等を望む声があった。

回答	回答数	%	順位
交差点での安全監視	564	77.5	1
交通量の多い道での安全監視	555	76.2	2
不審者の見回り	528	72.5	3
スクールバス乗降時の見守り	104	14.3	5
通学路の点検	265	36.4	4
その他	19	2.6	6
回答総数	2,035	—	—

※ （回答数） / （回答人数 728 人）の割合

## Q5 自由記載 抜粋

### 【良かったこと】

- ・いつも朝早くからありがとうございます。
- ・天候に関わらず、見守りして頂いて本当にありがとうございます。スクールガードは必要だと思いますが、スクールガードの方の負担が大きくなるのもあるかなとは思っています。
- ・横断歩道は朝の通勤時間帯で車が途切れません。スクールガードさんが車を止めてくださりとても助かります。
- ・いつも温かく子どもたちを見守ってくださり、心より感謝しております。登下校の際にも、何かあれば学校へご連絡いただけることがとても心強く、安心して仕事に向かうことができます。これからも子どもたちの成長を一緒に見守っていただけましたら嬉しいです。
- ・朝早くからバスに同乗して子どもたち一人ひとりに声をかけていただきありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- ・日々大変だと思いますが、子ども達の登下校時スクールガードさんが居ると交通の面や不審者の面を考えると安全材料になるので助かります。いつもありがとうございます。
- ・いつも見守ってくださり感謝しています。徒歩で登校する児童は少なくなっていると思いますが今後もお願いいたします。
- ・暑い中、寒い中、毎日子どもたちの安全のためにありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- ・スクールガードの方々のお陰で毎日子ども達は安全に登校できていると思います。ありがとうございます。
- ・スクールガードさんがいつも見回りしてくださりすごく感謝しております。子ども達は、スクールガードさんが居てくれるだけで安心と言っていました。
- ・低学年のうちには特に交通マナーに配慮が必要だと思いますので、スクールガードの皆様の活動がありがたいです。
- ・交通量の多い道路なので、すごく安心です。いつもありがとうございます！
- ・悪天候でも子ども達の為に見守ってくださって感謝しています。子どもの数は減少していますが、なくてはならない存在だと思っています。今後も継続して欲しいです。
- ・自分が現役世代を退いたらスクールガードをしたいと思います。感謝を引き継いでいきたいです。
- ・子供の名前も覚えていただいております、声かけも助かっています。
- ・安全確保、交通指導も大切だと思いますが、スクールガードさん、地域の方々に登下校時に感謝を込め（ありがとうございます、おはようございます、さようならなど）大きな声で言える大人、子供が増える事を願います。
- ・なかなかできる事じゃないので本当に有り難く心強いです。熊騒動の時も児童の安全を守ってくださり感謝しかありません。いつもありがとうございます。
- ・明るく声をかけてくれるので、子どもは会えるのも楽しみにしています。

- ・いつも横断歩道のところで子どもたちを見守ってくれて安心を感じます。スクールガードさんが見守ってくれる範囲は安全に登校できると感じます。
- ・毎日学校の前で、道路を渡らせていただいています。登校班に付き添っていただく時もあり、感謝しております。
- ・本来は学校まで安全に登下校を見守るのは親の役目であると認識しています。登校班の待ち合わせ場所に保護者がいなく子ども達だけの集合になっていて、登下校を見守る保護者がいない中でスクールガードがいらっしゃる事は大変有り難いですが、本来保護者がやるべき見守りをスクールガードの方々にお任せしすぎるのは良くないのではないかと思います。出来る時には登下校が安全に出来るよう見守るようにして行きたいです。
- ・これからもスクールガードさんの配置は希望します。このご時世、交通安全と不審者等からの見守りは欠かせないと思っていますので、今後ともお願いしたいです。
- ・小学校にあがる子どもができてから、重要性和毎日の見守りに感謝をしています。交通量や歩道、道路の幅などで危険だと思うところはあります。そこを見ていただき、親としては安心。今後もぜひスクールガードを継続して欲しいと思います。
- ・いつもご苦労様です。挨拶運動にもなると思うので今後も親、家族、ガードさん共々協力し続けた方が良くと思っています。
- ・地域で他所の子に物言う大人自体が少なくなり、挨拶が出来ない子どもたちに家庭や学校では出来ない社会のマナーやルールの当たり前のことを学ぶ機会を与えてもらっています。スクールガードをされている方々に負担が無い範囲で子どもたちと関わって行って貰いたいです。
- ・親の迎えが遅くなり一人で待たせてしまうこともあったのですが、話をしながら一緒に待ってくださったようで、息子がとても安心しておりました。ご年配の方が多く、ご負担が大きいのではと感じておりますが、子ども達や地域の安全を見守っていただけますとありがたいです。
- ・スクールガードの方の姿があるだけでも、子どもたちの登下校だから気を付けないと意識します。お体気をつけていただきたいと思います。

### 【要望】

- ・私の地域のスクールガードはバスに乗るギリギリの時間に来ます。子ども達よりも早く来て見守ってくれるならわかるが、バスの発車時刻ぴったりくらいに来ると、スクールガードの意味があるのかよくわからない。
- ・前だけ見て、子どもたちを置き去りに早歩きしていることがあるのであまり年配すぎる方だと意味がないと思います。
- ・高齢者が多く不安。有事の際に対応が遅れそう。
- ・スクールガードの人数が足りない。
- ・通学路が熊の出没が懸念される通学路で、子どもだけでなくスクールガードにも危険がある。スクールガードのおかげで子ども達が安全に通学できることはもちろんですが、スクールガードの安全は誰が守るの？ということになると思います。
- ・予算もあると思うが、スクールガード配置事業は是非とも継続していただきたい。

## 2 令和7年度学校支援事業実施結果

### (1) 令和7年度地域コーディネーター活動状況

学校名	人数（人）		R 7 合計活動時間 （4～1月分）	R 6 合計活動時間 （4～1月分）	備考
	R 7	前年 度比			
盛小学校	1	—	0時間 00分	0時間 00分	1人謝金辞退
大船渡小学校	1	—	0時間 00分	2時間 00分	
末崎小学校	1	—	0時間 00分	2時間 00分	
赤崎小学校	1	—	36時間 15分	41時間 15分	
猪川小学校	1	—	0時間 00分	4時間 00分	
立根小学校	1	—	6時間 15分	5時間 00分	
日頃市小学校	1	—	6時間 15分	12時間 15分	
大船渡北小学校	1	—	12時間 45分	28時間 15分	
綾里小学校	1	—	0時間 00分	3時間 00分	
越喜来小学校	1	—	4時間 45分	18時間 30分	
吉浜小学校	1	—	8時間 00分	0時間 00分	
第一中学校	0	—	—	—	
大船渡中学校	1	—	0時間 00分	0時間 00分	1月から新たに配置
東朋中学校	1	—	4時間 45分	0時間 00分	
生涯学習課	1	—	4時間 30分	11時間 15分	
合 計	14	—	83時間 30分	127時間 30分	

※ 複数校を兼務する地域コーディネーターがいるため、総数と異なる。

※ 地域コーディネーター登録者数：12人

〔取組状況〕

- ・学校の授業（調理実習、裁縫、水生生物調査、復興教育・防災学習等）や、総合学習（社会科見学、生け花教室、昔遊び等）において、ボランティアの募集や、地域コーディネーター自身が講師を務めた。授業に向けて、随時、ボランティア及び学校との打合せを行った。
- ・図書支援活動地域ボランティア配置校における、図書修繕用消耗品購入希望の取りまとめ・選定を行い、発注した。

## (2) 令和7年度地域ボランティア活動状況

学校名	図書支援 人数(人)		金管支援 人数(人)		R7合計活動時間 (4~1月分)	R6合計活動時間 (4~1月分)	備考
	R7	前年 度比	R7	前年 度比			
盛小学校	2	—	2	—	258時間45分	267時間30分	2人謝金辞退
大船渡小学校	3	1	0	—	53時間30分	33時間30分	
末崎小学校	4	4	0	—	649時間30分	—	
赤崎小学校	2	—	0	—	158時間30分	168時間30分	
猪川小学校	4	—	0	—	154時間45分	300時間15分	
立根小学校	2	—	0	—	201時間30分	204時間30分	
日頃市小学校	2	—	0	—	50時間00分	33時間30分	
大船渡北小学校	4	—	0	—	638時間45分	714時間45分	
綾里小学校	4	1	0	—	501時間15分	514時間15分	
越喜来小学校	2	—	0	—	185時間30分	166時間00分	
吉浜小学校	1	—	0	—	101時間30分	99時間00分	
第一中学校	4	1	0	—	69時間30分	70時間00分	
大船渡中学校	4	—	0	—	355時間00分	219時間00分	
東朋中学校	2	—	0	—	35時間15分	68時間00分	
合 計	40	7	2	—	3,413時間15分	2,858時間45分	

※ 複数校を兼務するボランティアがいるため、総数と異なる。

※ 地域ボランティア登録者数：21人（図書支援：19人、金管支援：2人）

〔取組状況〕

- ・ 図書の修繕、図書室の環境整備、金管クラブの指導を実施した。
- ・ 図書支援活動地域ボランティア研修会を立根小学校で開催。研修会の受講者を対象にアンケート調査を実施した。

※ 研修会及びアンケートの内容については次項から。

令和7年度大船渡市学校支援事業  
「図書支援活動地域ボランティア研修会」実施結果

日時	令和7年12月22日(月) 午後2時～4時45分
場所	大船渡市立立根小学校 図書室
テーマ	「子どもと本の出会いを増やすために」
講師	大船渡市立図書館 司書 中井 佳織 氏
参加者	図書支援活動地域ボランティア：8人 図書担当教諭：3人 沿岸南部教育事務所：浅沼主任社会教育指導主事

## 1 趣 旨

大船渡市の地域学校協働本部事業実施にあたり、図書支援活動地域ボランティアが専門知識を学ぶことにより、学校支援活動の充実を図る。

## 2 内 容

- (1) 講演及び実演（演題：今できることを考えよう ～立根小学校の実践をもとに～）
  - ・ 講師の中井氏と、立根小の地域ボランティアの佐々木氏により、立根小図書室のツアーを行い、図書室の現状や、工夫のポイントなどを紹介いただいた。
  - ・ 図書室を利用する児童から意見を取り入れたり、図書の面出しを工夫したりするなど、他校のボランティアからの評価が見られた。
  - ・ 牛乳パックを再利用し、手作りのブックスタンドを作成したり、図書担当教諭と相談しながら排架したりするなどしている。 等



- (2) 本の紹介 POP づくり ワークショップ

- ・ 市立図書館へ職場体験に訪れた中学生が作成したポップの紹介を受けた。
- ・ 参加者それぞれで立根小図書室にある本を選び、ポップ作成の実践を行った。

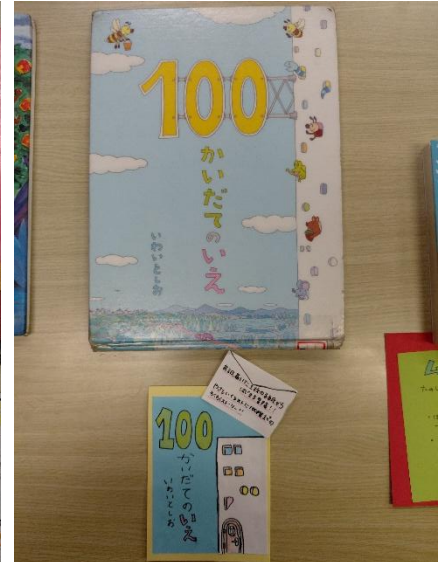
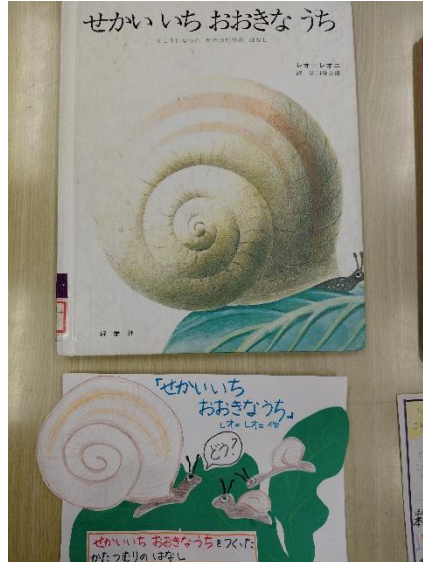


中学生の皆さんに、1枚1枚工夫の  
見られるポップを作成してもら  
いました！

「どうすれば目を引くポップを作れ  
るか？」  
「絵がヘタだから恥ずかしいな…」  
「シンプルに、それとも手の込んだ  
ものに…」 etc.



### 図書ボラ、担当教諭の作成したポップの一例



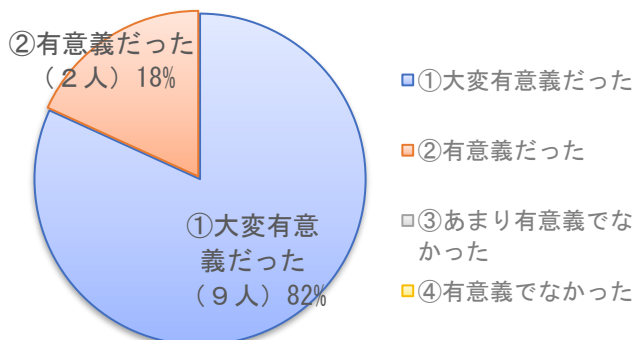
### (3) 情報交流

日頃の「業務内容」、「業務の課題」、「解決策」について、ボランティア同士で話した。

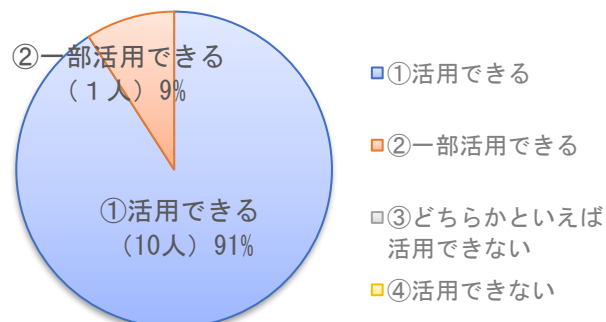
### 3 アンケート結果

調査対象者：図書ボラ、図書担当教諭（11人）  
回収率：100.0%（11人）

#### Q1 研修会の評価



#### Q2 研修会の内容は、活用できるか



#### Q3 研修会への意見や感想（自由記載）※一部抜粋

- ・ きちんと整えられた図書館を見られただけで勉強になった。
- ・ 図書ボランティアさんや他校の担当の先生方と一緒に活動したり情報交流をしたりすることができて良かった。
- ・ POP 作りの実習は大変有意義だった。もう少し時間があればと思った。
- ・ 図書ボランティアさんの配架に関する熱心な思い何うことができ、図書室をもっと子どもが活用してくれるよう働きかけをしたいと思った。
- ・ 実践に結び付く内容で良かった。
- ・ 自分の担当校しかわからず活動していたが、皆さんの活動の様子を聞くことができて大変参考になった。

#### Q4 研修会の内容に限らず、意見等（自由記載）※一部抜粋

- ・ 子どもと本の出会いが増えるように、これからも頑張っていきたい。
- ・ また、いろいろな学校の図書室に伺いたい。
- ・ ボランティアさんと担当教諭と一緒に研修を受けることができて良かった。
- ・ 実務経験の長い方たちの苦勞を教えてください、とても有意義だった。

研修会に参加した全員が、「大変有意義であった」、「有意義であった」、「今後の活動に活用できる」、「一部活用できる」と回答した。

会場を、実際に各ボランティアが活動している学校図書館としているが、「お互いの活動場所を見学できる良い機会」と、非常に好評である。

昨年のアンケート結果から、研修会の時間を延ばしたが、満足度は高かったように伺える。

研修会の継続した実施により、図書担当教諭の参加が増え、交流の場としても機能しており参加者からは充実の声が聞こえた。

### 3 令和8年大船渡市<sup>はたち</sup>二十歳のつどい実施結果

次世代を担う二十歳を迎える青年を祝い、励ますとともに、新たな自覚を持って飛躍することを期待して、二十歳のつどいを開催した。

- (1) 日 時 令和8年1月11日(日)午後1時40分～午後3時20分  
 (2) 会 場 大船渡市民文化会館・リアスホール 大ホール  
 (3) 対 象 平成17年(2004年)4月2日から平成18年(2005年)4月1日までに生れた大船渡市内中学校出身者、市内在住者又は元在住者

#### (4) 年度別参加状況

年 度	対象者数	参加者数	参 加 率	家族等 参観者数	
平成30年度	422	333	78.9 %	165	
令和元年度	414	321	77.5 %	147	
令和2年度	372	コロナ感染症の影響により中止(特設HPに市長メッセージ、新成人抱負、動画等掲載)			
令和3年度	359	270	75.2 %		
令和4年度	320	242	75.6 %	94	
令和5年度	318	256	80.5 %	129	
令和6年度	315	237	75.2 %	150	
令和7年度	294	214	72.8 %	135	
出身中学校別内訳	第一中学校	155 (113)	132 ( 98)	85.2 (86.7) %	
	大船渡中学校	51 ( 44)	42 ( 35)	82.4 (79.5) %	
	末崎中学校	23 ( 32)	16 ( 27)	69.6 (84.4) %	
	赤崎中学校	17 ( 28)	12 ( 24)	70.6 (85.7) %	
	日頃市中学校	- ( 11)	- ( 8)	- (72.7) %	
	綾里中学校	12 ( 25)	10 ( 18)	83.3 (72.0) %	
	越喜来中学校	- ( 12)	- ( 8)	- (66.7) %	
	吉浜中学校	- ( 18)	- ( 17)	- (94.4) %	
	気仙光陵支援学校	1 ( 4)	0 ( 1)	0.00 (25.0) %	
	市内中学校卒業生小計	259 (287)	212 (236)	81.9 (82.2) %	
	転入者等	35 ( 28)	2 ( 1)	5.7 ( 3.6) %	

※ 令和4年度から、式典の名称を「成人式」から変更し「二十歳のつどい」として開催。

※ 出身中学校別内訳の( )内の数値は、令和6年度実績。

- (5) 日 程 13:00 受付開始  
 13:40 記念行事（中学校の思い出動画の上映）  
 14:00 式典（司会：実行委員会委員）  
 14:40 記念写真撮影  
 15:20 終了

(6) 成果・反省

① 成果

- ・ 記念行事、式典とも大きな混乱はなく、滞りなく進めることができた。
- ・ 実行委員会委員に対して、会議開催通知や諸連絡にLINEを活用したことで、郵便料の削減と事務の効率化を図った。
- ・ 当日、記念行事では実行委員会企画・作成の「思い出動画の上映」を行い出席者は映像を懐かしむとともに、時折、笑い声があった。機材トラブルはなかった。
- ・ おおふなトンを登場させ、記念写真撮影などを行った。会場全体が和やかな雰囲気になり、参加者から好評を得た。
- ・ 市ゆかりのアスリートの展示パネル（ユニフォーム、紹介パネル等）をキャットウォークに設置した。多くの参加者の目に触れる機会を設け、シビックプライドの醸成を図った。

② 反省

- ・ 2階ホワイエの受付（一中）の受付が混雑し、記念行事の開始時間に影響を及ぼした。大ホール内への入場のアナウンスを5分早めるとともに、誘導担当の職員の配置を精査する。



## 4 令和7年度生きがいセミナー実施結果

### (1) 概要

60歳以上の住民を対象に、日常生活に関する多様な学習機会を提供する講座です。様々な学習活動等によって修得した知識・技能を活用しながら地域のコミュニティに参加することで「生きがい」を感じることができるよう、高齢者の資質、教養の向上を図ることを目的に開催しました。開催回数は計53回、参加者数は計1,089人。

### (2) 実施状況

「令和7年度生きがいセミナー実施状況一覧」(P.20)のとおり

### (3) 評価

成果指標	R3	R4	R5	R6	R7
延参加者数(人)	897	1,194	1,251	1,242	1,089
満足度の高評価比率(%)	85	93	93	91	94

多くの高齢者が受講しており、学習ニーズと適合した運営がなされたと捉えています。今後とも、長寿命化に伴うセカンドライフの過ごし方、医療・健康など、地域参加や生きがい作りのきっかけとなるような学習機会の提供に努めてまいります。

(アンケート自由意見・一部抜粋)

- ① 盛地区・佐倉里大学
  - ・高齢者の学習の場を提供していただき、毎回楽しく参加しています。
  - ・今年度の内容に満足しました。来年度も期待しています。
- ② 大船渡地区・光琳大学
  - ・今回参加できたことをうれしく思います。
  - ・地域交流のため、今後も頑張って参加します。
- ③ 末崎地区・長寿大学
  - ・健康に過ごし、できるだけ参加したいです。排泄ケアの話はいちばん良かったです。
  - ・社会の変遷とタイムリーな事象についての講座を続けてほしいと思います。
- ④ 赤崎地区・更生大学
  - ・知り合いが増え、おしゃべりができて楽しいです。
  - ・年をとり、車を手放した人たちが皆さんとの交流を望んでいます。
- ⑤ 蛸ノ浦地区(福寿大学)
  - ・毎年参加していますが、今年もたいへん良かったです。もっと会員を増やし、皆さんに勉強してほしいです。
  - ・良い学習内容でした。今夜から実行します。

- ⑥ 猪川地区・今出大学
  - ・今年度も充実した内容で学習できました。
  - ・参加すると楽しいので、会員が増えるよう呼びかけたいです。
- ⑦ 立根地区・立根はつらつ大学
  - ・若い人も入会してほしいです。
- ⑧ 日頃市地区・寿五葉大学
  - ・毎回楽しみにしています。来年も元気に参加します。
  - ・文化祭の出品は好評でした。
- ⑨ 綾里地区・あやさと大学
  - ・1年間いろいろな行事に参加できてよかったです。元気でいられたら、来年もまた皆さんと一緒に出席したいと思います。
  - ・楽しい大学生活でした。
- ⑩ 越喜来地区・おきらい大学
  - ・老人の一人暮らしの中での大学への参加は有意義でした。
  - ・毎回参加者が多く、勉強熱心の人たちが多いことに満足しています。
- ⑪ 吉浜地区・よしはま大学
  - ・令和8年度もぜひ計画してほしいです。
  - ・もっと続けたいが、参加者が少なく、年齢的にも厳しくなっています。

**【創作活動あわびキラキラマグネット】盛地区**



細かい作業も教え合いながら楽しく

**【フレイル予防と百歳体操】大船渡地区**



足に重りをつけて、元気に足踏み

【ニュースポーツ】末崎地区



目指せ高得点！ワナゲで個人戦。

【ダンスと朗読劇鑑賞会】赤崎地区



楽しい舞台に皆でノリノリ ✨。

【野外研修】蛸ノ浦地区



大船渡市立博物館の職員による解説。

【三陸ジオパークについて】猪川地区



地球誕生から気仙地域の地層の秘密を紐解く。

【脳トレと健康を組み合わせた  
エクササイズ】立根地区



簡単な動きなのに、なぜか出来ない面白さ

【口腔ケアで病気予防】日頃市地区



大きな声を出して、口腔ケアの体験学習。

【地伏亭金目講談会】綾里地区



歴史にちなんだお話をリズムカルなテンポで

【俵物三品と気仙丸】越喜来地区



気仙丸が活躍した江戸時代に想いを馳せて。

【防火座談会】吉浜地区



火災動向と予防を学び、防火・防災への意識向上へ。



## 5 令和7年度家庭教育学級実施結果

### (1) 概要

こども園、保育園、幼稚園の保護者、教職員等を対象に、家庭や地域の教育的役割や子育ての問題等に関する学習機会を提供し、家庭の教育力向上に資することを目的とした学習会を実施しました。令和7年度は、実施回数4回、参加者数は計236人。

### (2) 実施状況

「令和7年度家庭教育学級実施状況一覧」(P.23)のとおり

### (3) 評価

成果指標	R3	R4	R5	R6	R7
延参加者数(人)	515	452	443	743	236
満足度の高評価比率(%)	83	95	98	97	98

こども園等の希望に沿ったテーマの講座を開催することができました。

少子化や核家族化の進行・デジタル化の進展などにより、子育てを取り巻く環境は大きく変化しているため、今後とも関係機関等と連携しながら時流に合わせた学級を開催いたします。

(アンケート自由意見・一部抜粋)

#### ① 腸活について (11/18 大船渡保育園)

- ・大変参考になりました。
- ・今回はこどもと一緒に学習できて、家庭でのきっかけづくりになると思いました。

#### ② ストレッチ講座 (8/30 末崎こども園)

- ・ストレッチもいろいろありますが、私でも取り組みやすく、体に効いていると思いました。とても良かったです。
- ・とても楽しかったです。また参加したいと思いました。

#### ③ ストレッチ講座 (7/5 日頃市保育園)

- ・体を動かすのはいいと思いました。小学生になってもできそうだったので参考にさせていただきます。

#### ④ 3B体操 (12/6 明和保育園)

- ・子どもとコミュニケーションを取りながら一緒に楽しめる、とても良い内容でした。
- ・子どもとつきっきりで遊ぶことがあまりないので、このような機会があり、とても楽しかったです。

【大船渡保育園「腸活について」】



「この問題、分かる人、手を挙げて！」



おなかにいいリズム体操

【末崎こども園「ストレッチ講座」】



手が届かないけど、できる範囲で大丈夫！



みんなで仲良くストレッチ

【日頃市保育園「ストレッチ講座」】



講師とハイタッチ



「見て！私、こんなにできるよ！」

【明和保育園「3B体操」】



ママと一緒にボール遊び



ベルで作ったトンネルを通過

令和7年度家庭教育学級実施状況一覧

園名	実施日	時間	学習内容	講師	参加者数
大船渡保育園	11月18日(火)	10:00~11:00	腸活について	腸活講師 岩沼 千央 氏	59人
末崎こども園	8月30日(土)	9:30~10:30	ストレッチ講座	大船渡バレエ教室 中村 愛 氏	25人
日頃市保育園	7月5日(土)	9:30~10:30	ストレッチ講座	大船渡バレエ教室 中村 愛 氏	75人
明和保育園	12月6日(土)	9:00~10:40	3B体操	公益社団法人日本3B体操協会 公認指導者 小平瀧 かおる 氏 公認指導者 泉田 恵子 氏	77人

## 6 令和7年度家庭教育学級（英語スクール）実施結果

### (1) 概要

親子が共に基礎的な英語の学習や異文化交流を図ることを通じて、自己肯定感や自立心を高め、社会を生き抜く力を育むことを目的とした講座です。

国際化の進展に対応し、次代を担う子どもたちの国際コミュニケーション能力の育成や、国際理解の促進に資するため、親子で楽しみながら基礎的な英語を学び、異文化交流を図る機会を提供しました。実施回数は2回、参加者は計25組、50人。

### (2) 実施状況

	実施日	学習内容	講師	定員	参加者数	場所
1	6月21日(土) ①未就学児(年中) 9:30～10:30 ②未就学児(年長) 11:00～正午	英語に触れる活動 (英会話・ゲーム・ 歌・ダンスなど)	佐藤英会話 高畑友紀氏 本間理子氏	20組40人 (①10組20人、 ②10組20人)	12組24人 (①6組12人、 ②6組12人)	カメラア ホール
2	11月23日(土) ①未就学児 9:30～10:30 ②小学1・2年生 11:00～正午	英語に触れる活動 (英会話・ゲーム・ 歌・ダンスなど)	佐藤英会話 佐藤利恵氏 高畑友紀氏	20組40人 (①10組20人、 ②10組20人)	13組26人 (①9組18人、 ②4組8人)	カメラア ホール

### (3) 評価

成果指標	R3	R4	R5	R6	R7
延参加者数(人)	28組60人	38組77人	40組80人	34組69人	25組50人
満足度の高評価比率(%)	95	96	98	100	100

満足度が著しく高く、受講者のニーズに合わせた内容となったと捉えています。

申込みが定員に満たなかった回があったものの、少人数での実施となったことで、講師と参加者や親子同士が関わる機会を多く確保することができました。

内容については、家庭でも継続して取り組めるよう、歌や会話の練習を行ったほか、親子で触れ合いながら参加する活動を多く取り入れたことで、親子の関係性を深める機会を提供することができました。また、体験型の活動を通じて、子どもが主体的に参加する姿が見られ、自己肯定感や自立心の醸成につながったものと考えられます。

さらに学習効果を高められるよう、フォローアップなどの取組について、検討していく必要があります。

(アンケート自由意見・一部抜粋)

#### ① 第1回参加保護者

- ・先生方も優しく、子どもも楽しそうに参加していました。もう1回行きたいと言っていました。
- ・恥ずかしがる場所もあったが、楽しそうにやっていたので良かったです。

- ・親子で英語の勉強を楽しくできて良かったです。
- ・家でも少しずつ英語を取り入れていきたいです。
- ・英語に興味を持っていたので、これからも英語に触れさせたいです。

## ② 第2回参加保護者

- ・初めて英語に触れる機会としてとても良かったです。
- ・楽しく参加できました。英語を学ぶ良いきっかけになりました。
- ・英語を話す機会があり、とても良かったです。
- ・知らなかった英語を楽しく学べていた。少人数というのも発言の機会が増えるので良かったと思う。子どももとても楽しかったと言っていました。
- ・初めは緊張していましたが、徐々に慣れてきて楽しめたので良かったです。

### 【第1回】



みんな、すごい！ Good Job!



じゃんけんゲーム ♪早く Butterfly になるぞ！

### 【第2回】



Hello! 先生とおうちの人にごあいさつ



こども先生が What color is this? と質問

## 7 令和7年度青少年体験学習実施結果

### (1) 概要

市内小中学生を対象に、学校や家庭等では得ることが難しい体験を通じ、自主性と未知への好奇心を育み、生きる力を身につけるきっかけづくりを目的に実施しました。実施回数は2回、参加者は計46人。

### (2) 実施状況

実施日	学習内容	講師	定員	参加者数	場所
7月13日(日) 10:00～	こども科学 実験教室	明治大学理工学部 准教授 本多 貴之 氏	20人	18人	カメラア ホール
12月21日(日) 10:00～	犯人をさがせ！ こども鑑識 体験教室	岩手県大船渡警察署員	20人	28人	大船渡 警察署

### (3) 評価

成果指標	R3	R4	R5	R6	R7
延参加者数(人)	26組 53人	28組 64人	25組 53人	21組 49人	46人
満足度の高評価比率(%)	100	99	98	100	100

「こども科学実験教室」では、「プラスチックのリサイクル実験」をテーマに、かんきつ果実の精油である「リモネン」を用いた発泡スチロールの溶解および再生の実験を行いました。アンケート結果からは、多くの参加者が講座を通じて充実した時間を過ごした様子がうかがえました。また、「ほかにもいろいろなことを知りたい」といった意欲的な意見も多く寄せられており、参加者の学習意欲を高める取組として、事業目的に沿った講座を実施することができたと言えます。

「犯人をさがせ！こども鑑識体験教室」では、当初20人定員での実施を計画していましたが、定員を大幅に上回る申込みがあったことから、定員を増員するとともに、鑑識体験に加えて逮捕術・装備・訓練体験も行い、充実した内容の講座を実施することができました。アンケート結果では、参加者全員から満足したとの回答が得られており、講座へ関心の高さが示され、将来の進路や働くことについて考える貴重な学習の場となりました。

(アンケート自由意見・一部抜粋)

#### ① こども科学実験教室

- ・ごみがリサイクルできる瞬間や過程を体験できて良かったです。(小2)
- ・透明な粒が沈んで不思議に思いました。発泡スチロールが液体に溶けて不思議に思いました。(小3)
- ・次はほかの実験もしてみたいです。ぼくが大人になってもリサイクルをしたいと思います。(小3)

- ・昔から化学が好きだったけど、今学習してもっと化学に興味を持ったし、やってみてとても楽しかったです。(小4)
  - ・楽しかったから、またやりたいです。もっといろいろなことを知りたいです。(小4)
  - ・プラスチックの性質についてよく分かりました。(中1)
- ② 犯人をさがせ！こども鑑識体験教室
- ・自分の指紋を見ることができて楽しかったです。(小3)
  - ・泥棒などを逮捕してみたいです。(小4)
  - ・鑑識体験では、指紋を探して当てるのが楽しかったです。道場では、逮捕術の体験が面白かったです。(小4)
  - ・指紋が思ったよりも早く出るということが分かりました。最後の防御がとても難しかったです。(小6)
  - ・鑑識の粉を使って指紋を取ることを楽しくできたし、いつもしている訓練を知ることができました。(中1)
  - ・指紋を取る方法が1種類だけじゃないことを今日初めて知ることができました。(中3)

#### 【こども科学実験教室】



発泡スチロールをどんどん溶かしています。



うまく発泡スチロールができるかドキドキ

#### 【こども鑑識体験教室】



お母さんの指紋、見つけた！



装備完了！

## 8 令和7年度大学連携講座実施結果

### (1) 概要

相互友好協力協定を締結する岩手大学との連携により、多様な社会の変化への対応やリカレント教育の視点を取り入れるなど、毎年学習ニーズや地域課題に対応した講座を開催しています。実施回数は1回、参加者32人。

### (2) 実施状況

実施日	学習内容	講師	定員	参加者数	場所
9月26日 (金) 13:15～	どうする？どうなる？ 食料事情 ～安全・おいしい・健康 維持に役立つ食品開発～	シニアエキスパート いわて 岩手大学農学部 名誉教授・特任教授 三浦 靖 氏	30人	32人	カメリア ホール

### (3) 評価

成果指標	R3	R4	R5	R6	R7
延参加者数(人)	95	65	54	29	32
満足度の高評価比率(%)	100	90	96	73	94

講座では、食料安全保障の視点から、消費期限・賞味期限の理解や手前取りの実践、非常時を想定した食品開発など、日常生活に直結する内容を取り上げ、科学的知見を生かした調理の工夫についても紹介しました。

参加者数は定員を上回り、消費者・生活者の視点を交えた講演内容は参加者の関心や生活実態に即したものとなりました。アンケート結果からは、食と社会情勢との関わりへの理解が深まり、日常行動を見直す意識の醸成がうかがえ、市民の学習意欲を喚起する講座として、概ね目的を達成したと言えます。

#### (アンケート自由意見・一部抜粋)

- ・とてもすばらしい先生でした。また三浦先生のような先生をお呼びしたいものです。
- ・食も社会情勢とつながっているということを学びました。先生のお話を聞いて、今まで間違っていたところがあり、参加して本当に良かったと思いました。
- ・食べ物を作る際には科学が関わっており、科学を使っていることでよりおいしい食べ物が作られていると学びました。情報によって勘違いすることもあるので、正しい情報を信じていきたいと感じました。
- ・先生の話が面白く、興味を持って聞くことができました。塩分を減らすのではなく、カリウムを含む食品を摂取したら良いという部分に勇気づけられました。参考になりました。大変楽しい講座でした。
- ・日頃の自分の食生活について反省する機会になり、とても良かったと思います。



名誉教授の三浦さんが熱弁をふるいました



多くの参加者が熱心に聴講しています



理解を深める様子が見られます

## 9 令和7年度市民IT講座実施結果

### (1) 概要

IT活用力の強化及びDXの推進を図るため、総務省「デジタル活用支援推進事業（地域連携型）」に採択された事業者（ソフトバンク株式会社）と市が連携し、市内在住又は在勤でスマートフォン使用の初心者を対象に様々な使い方などに関する講座を開催しました。実施回数は全2回、のべ参加者23人。

### (2) 学習内容

インターネットの使い方、地図アプリの使い方、LINEの使い方、ハザードマップポータルサイトで災害のリスクの確認

### (3) 開催形態

中央開催（今年度は地区開催は無し）

カメリアホール 令和7年12月4日（木）、12月5日（金） のべ23人

### (4) 評価

成果指標	R3	R4	R5	R6	R7
延参加者数(人)	169	261	289	139	23
満足度の高評価比率(%)	100	98	97	86	95

※R6の満足度の高評価比率は、中央開催（トナリノ実施）における比率のみ

スマートフォンの使い方の初歩的な学習を2日間（両日とも同様の内容の講座）開催し、1日目に受講した方の中で2日目も受講した方がおり、復習することができたこと、また、講師が受講生の個別の質問に可能な限り対応し、受講生のスマートフォンに対する理解を深めたことが、高い満足度に結びついたと考えられます。

受講者アンケートでは、さらなる学習機会の提供を望む声が多く、この講座の学習ニーズは依然高いと捉えています。

（アンケート自由意見・一部抜粋） ※ソフトバンク株式会社で実施したアンケートから抜粋しています。

- ・大変参考になりました！今後、利用したいと思います。
- ・分かりやすく楽しく学べました。またやって欲しいです。
- ・自分のスマートフォンで今日の勉強をしたのを復習したいと思います。
- ・非常に勉強になりました。

【中央開催（カメラリアホール）】



真剣に聴講しています



実際に貸し出し用のスマホを使って操作しました



防災アプリについても勉強しました



分からないことはしっかり聞き理解を深めました

## 10 令和7年度ふるさと教育講座実施結果

### (1) 概要

若者の郷土への誇りと愛着を醸成し将来の地域を担う人材を育成するため、市内3中学校を対象に、郷土の歴史、文化、自然及び産業などに関する講座を開催するもの。令和7年度は市内の自然に関する講話を行いました。

実施回数は計3回、参加者数は計487人。

### (2) 実施状況

	実施日	開催場所	学習内容	講師	講話内容	参加者数
1	11月13日(木) 13:35~14:25	東朋中学校	大船渡市の自然	大船渡市立博物館 主任学芸員 古澤 明輝 氏	大船渡の大地を学ぼう ～地域の成り立ちと 日本最古の植物化石 ～	82人
2	11月14日(金) 13:35~14:25	大船渡中学校	〃			49人
3	12月17日(水) 13:35~14:35	第一中学校	〃			356人

### (3) 評価

成果指標	R5	R6	R7
延参加者数(人)	689	660	487
満足度の高評価比率(%)	98	99	98

大船渡市特有の地質（日本初のシルル紀の地層の発見等）について学ぶことで、郷土の魅力や価値を再確認し、ふるさとへの愛着を深める貴重な機会となったと捉えています。

令和5年度から令和7年度までの3か年事業となります。初年度は歴史、次年度は産業をテーマに実施しており、最終年度である令和7年度については自然を主要なテーマとして実施しました。

(アンケート自由意見・一部抜粋)

#### 【東朋中学校】

##### ① 生徒

- ・大船渡は、色々な地質年代の上にあると聞いてとても驚きました。大船渡には有名なものや場所がたくさんあるけれど大船渡で日本最古の化石も見つかっていて大船渡はすごいなと改めて感じたし、こんな身近に色々な地質があると知ってもっと調べてみたくなりました。
- ・大船渡では様々な化石が見つかったことを知って大船渡について深く知ることが出来たし、学んだことをいろんな人に伝えたいと思いました。そしてこんなに貴重な化石が見つかる大船渡をより一層大事にしていきたいと思いました。

② 教職員

- ・今回の教育講座では、大船渡が全国的にも貴重な地層があることを初めて知った。大船渡の新たな魅力に気づくことができた。

【大船渡中学校】※教職員のアンケート回答は無し

① 生徒

- ・大船渡はすごい場所だということが分かった。
- ・分かりやすく教えてくれたのでさらに化石について調べたくなった。
- ・大船渡では三葉虫が出てるし大船渡のデボン紀の地層から植物化石が出てきたのがすごいと思いました。

【第一中学校】※教職員のアンケート回答は無し

① 生徒

- ・大船渡が大昔どんな状態だったかなどが知れて、面白かった。
- ・化石だけでなくもっと大船渡のいいところをたくさん知りたいと思いました。
- ・大船渡にはあまりいい印象がなかったから今日化石のことを知って大船渡は実はすごいところなんだなと感じました。特に石灰石の自給率が 100%というところに一番驚きました。今日お話ししてくれたおかげで大船渡のことが少し好きになった気がしました。

### 【東朋中学校】



校長先生が講師の古澤学芸員を紹介している様子

### 【大船渡中学校】



化石の実物を興味津々で見学しています

### 【第一中学校】



積極的に講師に質問をしました

## 11 大船渡アスリート応援団事業の実施結果

### (1) 佐々木朗希選手の応援グッズの製作

陸前高田市の「佐々木朗希選手を応援する会」からデザインの協力を得て、大船渡アスリート応援団としての応援グッズを製作しました。

#### ○名刺裏面のデザイン（令和7年4月23日から使用開始）



#### ○応援のぼり旗



#### 第1弾（令和7年8月5日から配布）

種類	幅(mm)	高さ(mm)	数量(枚)
レギュラーサイズ	600	1,800	100
卓上ミニサイズ	100	300	200

#### 第2弾（令和8年1月19日から市内事業所に配布）

種類	幅(mm)	高さ(mm)	数量(枚)
レギュラーサイズ	600	1,800	300

(2) MLBワールドシリーズに関する取組

① パブリックビューイング (令和7年11月1日～11月2日、サン・リアショッピングセンター)



② 佐々木朗希選手の応援寄せ書き (令和7年10月14日～11月3日、サン・リアショッピングセンター)



③ 懸垂幕の掲示

(令和7年11月6日～令和8年1月5日、市役所)



※令和7年11月15日に都内で開催された「第41回首都圏さんりく大船渡人会の集い」において、首都圏さんりく大船渡人会の御協力をいただき、応援寄せ書きの記載・掲示を実施しました。

(3) アスリートによるスポーツ教室

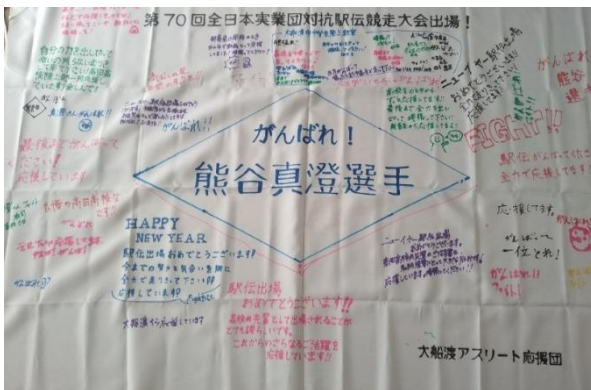
① デンソーテンレッドフェニックス バレーボール教室 (令和7年5月5日、大船渡市民体育館)



② J R盛岡野球教室 (令和7年9月27日、大船渡市三陸総合運動公園)



③ 熊谷真澄選手への応援寄せ書き (12月8日～12月22日、大船渡市民体育館、越喜来小学校ほか)



(4) アスリート応援団展示

① 高田真希マルシェ (令和7年8月16日、夢海公園)



② 特別展示 (令和7年10月14日～11月3日、サン・リアショッピングセンター)



③ 二十歳のつどい (令和8年1月11日～2月13日、大船渡市民文化会館)



## 12 第71回大船渡市民芸術祭実施結果

大船渡市民の文化芸術活動の成果を発表・展示する機会を提供し、広く市民に文化芸術への関心を喚起し、自主的な創作活動や地域文化の向上を図るため、第71回大船渡市民芸術祭を開催した。

今年度も大船渡市民文化会館指定管理者である大船渡ぶんかクリエイティブが主催し、芸術祭の幕開けを知らせる目的や市内で活動する様々な芸術団体が一堂に会する場としての「総合ステージ」も昨年度同様に開催するなど、市内で行われている芸術活動を広く示した。

### (1) 開催概要

- ① 開催期間 令和7年9月から12月まで
- ② 会場 大船渡市民文化会館リアスホール、カメラアホール、三陸公民館
- ③ 部門及び事業数  
16部門17事業（第70回：18部門20事業）  
※総合美術展、総合ステージ、三陸地区文化祭は1部門1事業として数える。

### (2) 実施状況

部門	事業名	期日	場所	出演・出品者数		作品・演目数		参観者数	
				本年	前回比	本年	前回比	本年	前回比
器楽	音楽のつどい	12月21日(日)	カメラアホール	59	12	10	2	110	△10
	吹奏楽のひとつとき	10月27日(日)	リアスホール	20	0	11	0	98	△15
洋舞	大船渡バレエ教室おさらい会2025	9月7日(日)	リアスホール	17	△33	16	10	50	△50
民謡と踊り	秋の芸能まつり	10月4日(土)	リアスホール	70	0	43	△1	300	0
詩	詩祭	9月13日(土)	カメラアホール	9	△2	13	0	9	△9
吟道	吟詠詩舞道祭	10月11日(土)	カメラアホール	60	7	46	△7	75	15
茶道	茶会	10月19日(日)	リアスホール	49	5	2	0	423	△37
日舞	日本舞踊のつどい	11月2日(日)	リアスホール	14	△2	13	△2	320	62
大正琴	大正琴演奏会	11月22日(土)	リアスホール	29	△5	11	△2	70	20
謡曲	喜多流・観世流謡と仕舞の会	11月9日(日)	カメラアホール	13	△11	9	△5	10	△60
端唄	端唄のひとつとき	11月8日(土)	カメラアホール	3	0	5	0	10	0
コーラス	コーラスの夕べ	11月16日(日)	リアスホール	99	△3	17	△4	187	△9

部門	事業名	期日	場所	出演・出品者数		作品・演目数		参観者数	
				本年	前回比	本年	前回比	本年	前回比
小中学校音楽発表会	小中学校音楽発表会	11月7日(金)	リアスホール	526	△152	12	△3	960	△230
新舞踊	倭崎流さすけ会 秋の舞 2025	10月26日(日)	リアスホール	25	△2	31	4	420	170
三陸地区文化祭		11月22日(土)～ 23日(日)	三陸 公民館	206	16	823	41	494	177
総合美術展 (詳細は別表のとおり)		前期: 10月25日(土) ～27日(月) 後期: 11月1日(土) ～3日(月)	リアス ホール	829	△28	1,300	66	1,885	73
総合ステージ		9月20日(土)～ 21日(日)	リアス ホール	98	△7	9	0	328	78
未 実 施	ストリングス・サウンド の調べ	-	-	0	△7	0	△14	0	△36
	短歌に親しむ 短歌共学	-	-	0	△16	0	△32	0	△12
	俳句会	-	-	0	△13	0	△64	0	△7
合計				2,126	△241	2,371	△11	6,115	476

別表 総合美術展出品状況

部門	出品者数		作品数		参観者数	
	本年	前回比	本年	前回比	本年	前回比
児童・生徒作品	553	△12	553	△12		
絵画	15	1	38	△2		
文芸	27	△7	118	23		
書道	49	28	52	11		
写真	9	△3	37	△4		
彫刻・工芸	6	1	36	24		
陶芸	24	0	196	6		
華道	40	△7	35	△9		
水彩画	15	0	31	△1		
水墨画	12	1	27	5		
ハンギングバスケット	34	6	65	25		
デジタルアート	28	△53	112	0		
フラワーアレンジメント	17	17	35	35		
合計	829	△45	1,335	101		

## 13 令和7年度埋蔵文化財活用事業の実施結果

### (1) 趣旨

市内の遺跡から出土した埋蔵文化財への理解促進のため、教育総務課と博物館が連携して、各種事業を開催した。

### (2) 実施状況（教育総務課）

#### ① 第1回文化財めぐりの開催

日時：令和7年8月3日（日） 午前9時30分から午前11時40分まで

場所・内容：長谷堂貝塚群及び長谷寺の現地見学及び解説

参加人数：18人

実施結果：長谷堂貝塚群の現場見学、長谷堂貝塚群発掘調査現場事務所での出土遺物及び写真パネルの展示・解説、長谷寺での県指定有形文化財の絵馬群及び仏像等の見学を通じて、猪川町の多様な文化財への理解と知見を深める機会となった。参加者の満足度は100%であった。

#### ② 「出張展示会 in 猪川町文化祭 ～発掘された猪川町～」の開催

日時：令和7年11月2日（日） 午前9時00分から午後4時00分まで

会場：猪川地区公民館 体育館

実施結果：今年度22回目の発掘調査を行った長谷堂貝塚群を始めとする、猪川町内の遺跡から出土した考古資料を展示した。当日は、80人が来場し、随時、学芸員が展示解説を行い、地域の歴史への理解を深める機会となった。

#### ③ 第2回文化財めぐりの開催

日時：令和8年1月15日（木） 午後3時00分から午後7時10分まで

場所・内容：三陸鉄道盛駅～吉浜地区拠点センター

参加人数：11人

実施結果：毎年1度だけ吉浜で行われる伝統行事「吉浜のスネカ」を見学するため、三陸鉄道で吉浜地区へ移動し、出発式を始めとする当日の行事を見学した。出発式の前後には、吉浜地区拠点センターにおいて、学芸員及び保存会の会長が「吉浜のスネカ」についての説明と解説を行ったことから、スネカの詳細を知る貴重な機会となった。

#### ④ 文化財講演会の開催

日時：令和8年2月15日（日） 午後1時30分から午後3時00分まで

会場：おおふなぼーと 2階 多目的室

演題：「海を越えた最初の日本列島人 ～実験航海で探った3万年前の挑戦～」

講師：東京大学総合研究博物館教授 海部 陽介 氏

実施結果：51人が参加し、満足度は100%と高評価であった。講師は人類進化研究の第一人者であり、日本列島に人々がどのように渡来し、定着していったのかをわかりやすく解説したほか、大船渡市周辺に残る貝塚などの縄文文化に触れ、三陸の自然環境が人々の暮らしや文化形成に果たした役割を紹介し、地域文化財の価値を再認識する機会となった。

⑤ 「国指定3史跡パンフレット」の作成及び配布

発行：令和8年3月

作成部数：10,000部

配布先：市立博物館ほか公共施設、観光施設等

内容：市内外の方々に当市の貝塚遺跡の魅力を周知すると共に、埋蔵文化財への理解促進を図るパンフレットを作製した。

(3) 実施状況（博物館）

① 企画展「発見！ふるさとの”むかし”」の開催

会期：令和7年7月19日（土）から11月24日（月）まで

会場：大船渡市立博物館 特別展示室

実施結果：1,879人が来場した。大洞貝塚をはじめとする市内遺跡からの出土資料や様々な考古資料を展示し、大船渡市と考古学との関わりや遺跡の特徴等への理解を深める機会となった。

② 体験学習会「釣針づくり体験会」

日時：（釣針づくり）令和7年8月9日（土） 午前9時00分から

（釣り体験） 令和7年10月19日（日） 午前9時30分から

会場：（釣針づくり）大船渡市立博物館 多目的ホール

（釣り体験） 越喜来漁港（浪板地区）

実施結果：釣針づくり体験には19人、釣り体験には12人が参加した。鹿の角を加工し、縄文時代の釣針をつくるには、相当の技術力や労力が必要であることを体験し、その釣針を使って魚を釣る体験を通じ、縄文時代の漁や縄文人の知恵や技術への理解を深める機会となった。



文化財講演会



出張展示会



第1回文化財めぐり